

2022年度 独創的研究助成費 実績報告書

2023年3月7日

報告者	学科名	看護学科	職名	准教授	氏名	佐藤美恵
研究課題	オンライン教育ツールを用いた看護技術の授業に対する学生および教員による評価					
研究組織	氏名	所属・職	専門分野	役割分担		
	代表	佐藤美恵	看護学科・准教授	基礎看護学	総括・データ収集・分析	
	分担者	高林範子 佐々木新介 犬飼智子 實金 栄	看護学科・助教 看護学科・准教授 看護学科・助教 看護学科・教授	基礎看護学 基礎看護学 成人看護学 老年看護学	データ収集・分析 データ収集 データ収集 データ収集	
研究実績の概要	<p>【背景】 本学科では2021年7月より、看護技術教育用オンライン教材（ナーシング・スキル）を導入し、学生が時間や場所の制限なく手順や動画等を視聴できる学習環境を整えた。2021年度のアクセス数は2967件であり、学生を対象とした質問紙調査では、動画視聴後の理解度や満足度が高いことが明らかになった。自由記載欄には、「いつでもアクセスできてとても便利」、「分かりやすい」等の記載があった。</p> <p>【目的】 看護技術教育用オンライン教材の2022年度の利用状況および2023年度の利用希望を明らかにする。</p> <p>【方法】 対象は看護学科の1~4年生である。2022年度の利用状況は、教材の管理ツールからデータを収集した。2023年度の利用希望は、本学科で実施された電子教材の活用に関するアンケート調査の1項目としてデータを収集した。</p> <p>【結果】 2022年度（2月3日現在）のアクセス数は5095件であった。2023年度の利用希望を図1に示す。利用を希望する者が108名、どちらでもない者が28名、希望しない者が11名であった。</p>					

※ 次ページに続く

研究実績
の概要

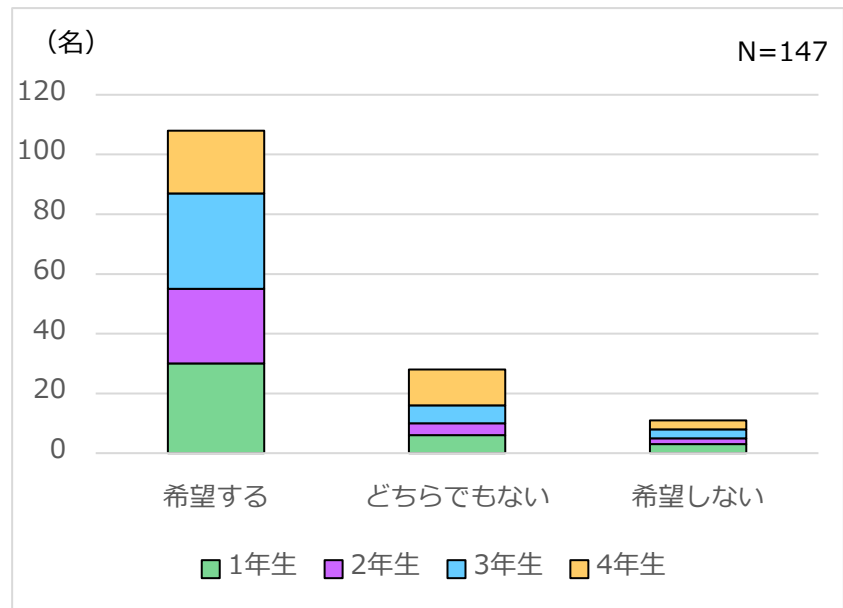


図1 オンライン教材の2023年度の利用希望

【考察】

看護技術教育用オンライン教材へのアクセス数は、前年度と比較して大幅に増加しており、学生による利用が進んでいるといえる。7割以上の学生が次年度も利用を希望しており、学生にとって有用な教材であると考えられる。

成果資料目録